

かけはし

金橋小学校だより No.9
2026(令和8)年6月22日
発行者:伊禮徳彦

学校のくらしをより豊かに楽しく ①

学校のくらしをより楽しくするには、子どもたち自身が楽しくなることを考え、自分たちで楽しい学校をつくっていく。

4月の代表委員会で今年の金橋小学校のめあてが決まりました。

みんなで協力
笑顔いっぱい
元気いっぱい
思いやりいっぱいの

金橋小学校

このめあてを達成するために、子ども自身が思いをもって、自分たちで考え、進んで実行し、自分たちで解決していく活動＝児童会活動が行われます。

まずは、委員会活動。委員会活動とは、学校のくらしを楽しく豊かなものにするために、5・6年生が学校内の仕事を分担し、自分たちで考え行動していく活動です。9つの委員会があって、委員会の時間や、休み時間に活動しています。



運営委員会
集会委員会
保健委員会
運動委員会
給食委員会
図書委員会
栽培委員会
放送委員会
掲示委員会

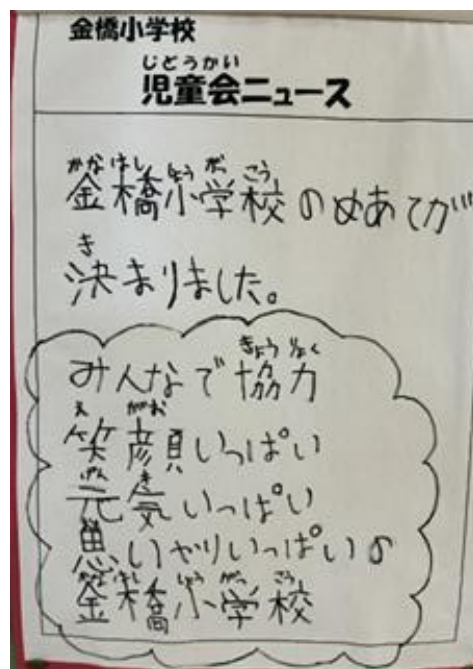
今回のかけはしでは、栽培委員会さんにスポットを当ててみたいと思います。

栽培委員会さんは、その名の通り、植物の栽培を担当する委員会です。

委員会のめあては、これです。

「きれいな花を育てるために、気持ちをこめて毎日かかさず水やりをして、

金橋ガーデンをもっときれいにしよう」



金橋ガーデンとは、中庭のことです。令和4年に手入れをして、それまでの中庭とは比べ物にならないくらい美しい中庭に変身しました。その金橋ガーデンの美しさをずっと守ってくれているのが、栽培委員会さんと園芸ボランティアの方々、そして何より用務員の松村さんのお力によるものです。

今、金橋ガーデンにあるのは、1年生の朝顔。1年生の朝顔は1年生が水をあげています。日に日に大きくなっています。

その横には見事な真っ白のアジサイが咲いています。栽培委員さんは、中休み、栽培委員会のめあてのように気持ちを込めて水をあげてくれています。



先日は、園芸ボランティアさんと一緒に花の苗を植えました。土を用意していただき、それをプランターに植え、花の苗を植えていきました。植え終わったプランターは、児童玄関の前に置きに行きました。重たいですが、丁寧に運んでいました。運んでいる栽培委員さん様子がうれしそうだったように思っています。

みんなも感じているでしょうが、花には不思議な力があって、そこに花があるだけでその場の雰囲気明るくなります。心がきれいになるようにも感じます。お花が玄関にあれば、がんばって学校きたね、って迎えてくれているようにも感じます。ふっとお花をみて心がほっとして、よ～し！今日もがんばるか、と思う子がいるかもしれません。お花のようにそっとそばにいる優しい存在になりたい、と思う子がいるかもしれません。

そういう場を、そういう機会を栽培委員さんは作ってくれています。金橋小学校のめあての部分では、「笑顔いっぱい・元気いっぱい・思いやりいっぱい」にあたるのでしょうか。栽培委員さんの活動は、全校みんなのくらしをより豊かにしてくれています。

児童会活動は、そう、全校みんなのくらしをより豊かにする活動です。

～個人懇談のお知らせ～

○個人懇談の日程をお子様に渡していますので、ご確認をお願いします。

お子様のこの1学期の様子をお伝えできたらと思います。10分程度と時間に限りがございますが、実りある時間となればと思います。

なお、個人懇談の際、お車でのご来校はご遠慮いただいています。徒歩、自転車でご来校してください。また、毎回のごお願いとなりますが、近隣店舗、JA様への無断駐車はくれぐれもなさらぬようお願いします。